

関係各位

令和3年6月30日
八重山ミニバスケットボール連盟
会長 高木健一郎

八重山地区ミニバスケットボール夏季大会における大会運営方法の変更について

平素より、本連盟の活動にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、夏季大会が今週末へと迫っておりますが、島内の状況を鑑みてこれまで以上に感染対策を徹底して大会を行う必要があると判断しました。具体的な感染対策および運営方法の変更については下記の通りとなりますので、内容をご確認の上、各チームにて徹底していただけますようお願いいたします。

【運営方法の変更・感染対策の徹底について】

①体育館への入場制限

要項：10名の保護者の入場を許可 → 変更後：無観客とする

ただし、運営上および子ども達の安全管理のため下記のタグをつけた者は入場を許可する

- ヘッドコーチ・アシスタントコーチ・マネージャー・お世話係（2名） 以上5名はベンチ入り
 - コミッショナー担当・帯同審判・TO係（2名）・ビデオ係（1名） 以上5名は2階で観戦
- 入場可能者は1チームにつき最大10名 ※全員タグを着用していること

急な変更になり申し訳ありませんが、現状を考えると体育館を貸してもらえただけありがたいので、上記人数制限にご理解をいただきたいと思います。なお、コーチが審判やコミッショナーを兼任するなど、各チーム可能な限り最低人数でタグを発行していただきますようお願いいたします。

（会場への入場者をできるだけ減らすようご協力ください）

②感染対策の徹底について

- ・アップ時や試合中の感染対策については、別紙ミニ連感染対策ガイドラインを遵守していただきますようお願いいたします
- ・**食事中的感染リスクが高い**ため、昼食をとらなければいけないチームは、食事中的感染防止対策を徹底してください
（向かい合わない・会話をしない・十分な距離をとる・終了後はすぐにマスクを着用するなど）
➡子ども達だけでは感染対策は不十分なので、**かならず保護者管理のもと食事**をとってください
➡昼食を取る必要がないチームは、試合終了後、**速やかに帰宅**するようにしてください
（校内に残り、遊具で遊んだりしていることがないようにしてください）
- ・熱中症防止の観点から、アップ中のマスク着用は必須ではありませんが、できるだけ飛沫を飛ばさないよう、大声を出しての練習は控えるようにしてください